

よっちゃんだよ

(株)ISO
余助康弘
090-1639-5351
2022.12 月号 Vol.155

バックナンバー vol.49 2013.8月号

(10年前に書いたものです)



欠点がいっぱいなんです。

スラムダンクの作者、井上雄彦氏が言っていました。「登場人物すべてに必ずひとつ欠点をつくらしている」と。「オールマイティーな人間は描かない」とか。

- ・桜木花道 …… 才能 豊かだが、初心者。
- ・流川 楓 …… テクニクは凄いが、体力がない。
- ・宮城 リョータ …… 俊敏に動きますが、背が低い。
- ・仙道 彰 …… おべににおいて一流だが、運がない。

このように、欠点をつくらしている。あの人のここが嫌。自分のここが許せない、という欠点。実はおもしろくしているのです。

私もこの欠点があるから応援してもらったり、長所が引き立つのかもしれない。

月も欠けりから 素敵なのです。



欠かせない点と書いて「欠点」



来月号の発行後にこの温かいお声も頂きます。ほんとうにありがとうございます。改めまして、みなさんに支えられていることに気がされました。今度も健康に気をつけて、みなさんもしっかりとフォローさせていただきます。どうぞ、よろしくお願ひ致します。



どうぞ、良いお年をお迎えください。

余助



THE FIRST SLAM DUNK

== 認める・受け入れるそれが成長だ!! ==

その⑥

今の世の中、他人を認めるのがそんなに難しいのか?と思うことがある。

以前の職場でもそのような教わっていた。(比較や競争) そのことにいつも疑問だった。

今、会社のみんなによく言っていることがある。「一人の力には限界があるから、他の人や仲間が困っている時助けてあげてほしい。あなたの経験も伝えてほしい。お互いが助け合える環境をいっしょに作ろう!!」...

昨日、THE FIRST SLAM DUNK を観に行き、涙したので書かせてもらいます。

主人公のチームは能力はあるが、なかなかまとまらないチームでもあったが、安西監督の選手にかけ最後のセリフに

桜木花道 …… このチームにリバウンドとガンツも。

宮城リョータ …… スピードと感性も。

三井寿 …… カツて混乱も、のちに知性としておきの代り道具も。

流川 楓 …… 爆発力と勝利への意志も。

赤木(コウ) …… 赤木君と本番がずっと支えきり土台の上にこれだけのものが加わった。

木暮(マサユキ)

それが湘北だ!!

私たちは成長するにあたり、遠まわりのかもしれない...

「認める、受け入れる」このことに気が付いている人の成長はとてつもなく早いのかも。